No. 40	
--------	--

## 事務事業評価票

所管部長等名 市民協働部長 坂本 正治 所管課•係名 いきいきスポーツ課 振興係 課長名 有馬健一

評価対象年度 平原	成23年度
-----------	-------

(Plan) 事務事業の計画

「主なる事業の執行状 況調」における件名又 事務事業名 スポーツ拠点づくり推進事業 スポーツ拠点づくり推進事業 は事業名 -般会計 会計区分 スポーツ拠点づくり推進事業 45 — 01 — 22 予算の事業名 事業コード(大一中一小)

基本目標(章) 施策の体系 (八代市総合計画の 実施計画における位置づけ)

第2章 郷土を拓く人を育むまち

施策の大綱(節) 【政策】 ③スポーツに親しめる環境づくり

施策の展開(項)【施策】①生涯スポーツの推進 具体的な施策と内容 (1)スポーツ・レクリエーション人口の増加促進

根拠法令、要綱等

実施手法 (該当欄を●) 〇 全部直営 〇 一部委託

〇 全部委託

法令による実施義務 (該当欄を●)

〇 義務である

● その他(市及び関係機関からなる実行委員会により実施。

● 義務ではない

	事美	事業期間 開始年度 平成199			年度		終了年度		平月	<b>戈28年度</b>					
					(	Do) 事務事	業の実施								
				対象	(誰・何を)		成果	目標(どのよ	うな効果を	もたらしたい	のか)				
	事 目的			バドミントン競技者、			ノが子どもから								
							ドミントン王国 とともに、バド								
務事							活性化を図る		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	Chies ICMC					
業															
の					)地域活性化センターのスポ						-				
概要		内		ノミリロ日 土 フンド・ニー	・実施している。この大会は バドミントン個人戦最高峰の										
女	(手	·段、 等	.手		など、企画・運営の一部に										
		<del>-11</del>	7	ている。											
古 #	£ 88 #/:	л± _	<b>⊢ </b>		開催5回目となったが、市2										
	くいまだい はいかい はいかい はいかい はいかい はいし はい					災の災害対策支援への財源負担の為、補助金が平成23年度は、20%のカット(500万円か と予想され、市の一般財源増加が懸念されるところである。									
等				540071172491	<b>7 及 0 ( 0 ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )</b>	C 1, 157 C40' 1	11 07 NX X/I NT	(2月 )11 / 3、20、10(	21000000	. W W o					
		_15.1	T 11-	I = 0 14.15											
-	コスト	• 00.5	未指	標の推移		単位	22年度決算	23年度決算	24年度予算	25年度見込	26年度見込	27年度見込			
	i	総事	業費	E.		千円	12,392	12,231	12,356	12,356	12,356	12,356			
			事業	費(直接経費)		千円	9,172	9,011	9,136	9,136	9,136	9,136			
			国	国•県支出金		千円									
							使用料·手数料		千円						
=			源内	市債		千円									
ŀ	`			その他(	)	千円	5,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000			
			- 1					_							

	総事業費			千円	12,392	12,231	12,356	12,356	12,356	12,356	
		事業費(直接経費)				9,172	9,011	9,136	9,136	9,136	9,136
			国·県支出金	È	千円						
			使用料•手数	牧料	千円						
コス		源内	市債		千円						
ŀ			その他(	)	千円	5,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
			一般財源		千円	4,172	5,011	5,136	5,136	5,136	5,136
		概算	算人件費(正規	規職員)	千円	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220	3,220
		正規職員 従事者数				0.46	0.46	0.46	0.46	0.46	0.46
			篮	品時職員等従事者数	人						
	指標名 指標設定の考え方				単位	22年度実績	23年度実績	24年度見込	25年度計画	26年度計画	27年度計画
(もたらそ	交流人		客数	交流人口の指標として設定する	Д	4000	4500	4500	4500	4500	4500
成果指標	② 宿泊者数		白者数	この事業がもたらす経済効果の指標 として設定する(大会事務局指定旅行 代理店把握数)	Д	849	1021	1050	1050	1050	1050
	の (<記述欄)※数値化できない場合 数 値 化										

				(Check) 事務事業の	自 自	己評価
		【計画上の位置付け】 事業の目的が上位政策・施策に結び つきますか	В	結びつく 一部結びつく 結びつかない	Α	(現状分析等) スポーツの拠点づくりを進めることにより、バドミントン活動を通した健康づくり、加えて世代間・地域間の交流など、スポーツに親しむ環境づくりの促進が期待される。また、本事業は、市町村と関係するス
事業実施の <b>妥当性</b>	2	【市民ニーズ等の状況】 市民ニーズや社会状況の変化により、事業の役割が薄れていませんか	В	薄れていない 少し薄れている 薄れている	Α	ポーツ団体の共同による計画書の策定、提出が求められており、スポーツ団体単独での実施はできないため、市が関与する必要がある。
	3	【市が関与する必要性】 市が事業主体であるあることは妥当 ですか(国・県・民間と競合していませ んか)	В	妥当である あまり妥当でない 妥当でない	Α	
活動内容の	1	【事業の達成状況】 成果目標の達成状況は順調に推移し ていますか	В	順調である あまり順調ではない 順調ではない	Α	(現状分析等) 開会式・交流会などのイベント及び大会運営には市内小中学生・ 高校生等をスタッフとして起用し、市外から来館される方々との交流 が行われていると伴に、人材育成も図られている。また全国各地か
有効性	2	【事業内容の見直し】 成果を向上させるため、事業内容を見 直す余地はありますか	В	見直しの余地はない 検討の余地あり 見直すべき	Α	ら選手・保護者等を併せ約1000名以上の方々が、八代に来場され、宿泊・飲食・交通等と地域経済に大きな効果がある。
	1	【民間委託等】 民間委託、指定管理者制度の導入な どにより、成果を下げずにコストを削 減することは可能ですか	В	できない 検討の余地あり 可能である	Α	(現状分析等) 本事業の主として実施している「全国小学生ABCパドミントン大会」 の運営役員(延べ1200名)は、市内小中学校生徒及び教諭、市職 員を中心に、ほぼボランティアによる大会運営を行っているところで
実施方法の	2	【他事業との統合・連携】 目的や形態が類似・関連する事業と の統合・連携によりコストの削減は可 能ですか	В	できない 検討の余地あり 可能である	Α	あり、人件費等の今以上のコスト削減は困難と考える。
効率性	3	【人件費の見直し】 非常勤職員等による対応その他の方 法により、人件費の削減は可能です か	В	できない 検討の余地あり 可能である	Α	
	4	【受益者負担の適正化】 受益者負担に見直しの余地はありますか(引上げ・引下げ・新たな負担・廃 止)	В	見直しの余地はない 検討の余地あり 見直すべき	Α	

	(Actio	on)事務事業の方向性と改革改善						
	〇 不要(廃止)	(今後の方向性の理由)						
	〇 民間実施		化合宿など、10年間継続開催することにより計画が承					
今後の方向性		認されていることから、期間内での事業内容	ドの見直し 廃止等	<b>手は困難である。</b>				
(該当欄を●)	〇 市による実施(要改善)							
	● 市による実施(現行どおり)							
	〇 市による実施(規模拡充)							
	今後の改革改善の取組と、	、もたらそうとする効果	改革	改善による期待原	<b></b>			
改革改善内容	・全国小学生ABCバドミントン大会の安定かつP保が必要となるが、大会開催時期がお盆と重なそのため、早い時期から試合数に応じた審判・ネ・年間約900万円の事業費により大会を運営しリーナ用の空調設備の借上げ料となっている。を図るなど、大会事業費の削減に向け努力・検	り、スタッフの確保が困難な状況にある。 補助員等のスタッフ確保を行う。 ているが、内350万円が総合体育館小ア 今後の補助金減額等を鑑み、施設の改修	向上 維持 低下	コスト 削減 維持 O	増加			

	(/モニムこの辛日か)
決算審査特別	(委員からの意見等)
委員会における	
委員会における 意見等	

実施年度

無

外部評価の実施